

みずほ・ブラックロック グローバル農業関連株ファンド

愛称: 食の未来

(追加型投信/内外/株式)



- 当ファンドは、主として外国籍の投資信託証券を通じて、世界各国の株式に投資します。実質的に組み入れた株式の値動き、為替相場の変動などの影響により基準価額が変動しますので、これにより投資元本を割り込み、損失を被ることがあります。したがって、当ファンドは元本が保証されているものではありません。これらの運用による損益は受益者のみなさまに帰属します。
- 取得のお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡しますので、必ずお受け取りになり、詳細をよくお読みいただき、投資に関してはご自身でご判断ください。また、あらかじめ交付される契約締結前交付書面など(目論見書補完書面を含む)の内容をよくお読みください。

■投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申し込みは

■設定・運用は



商号等: 三津井証券株式会社
金融商品取引業者
北陸財務局長(金商)第14号
加入協会: 日本証券業協会



商号等: 新光投信株式会社
金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第339号
加入協会: 社団法人投資信託協会
社団法人日本証券投資顧問業協会

○投資信託は、預貯金・金融債ではありません。また元本の保証はありません。○投資信託は、預金保険制度の対象ではありません。○投資信託は、保険契約者保護制度の対象ではありません。○登録金融機関は、投資者保護基金には加入していません。○投資信託の設定・運用は投資信託委託会社が行います。○当資料は新光投信が作成した販売用資料です。信頼できると考えられるデータなどにに基づき作成していますが、その内容の正確性・完全性を保証するものではありません。予告なく当資料の内容を変更する場合があります。



人が増える。



人は食べる。

食の未来に向けて。



*Future of
Agriculture*

ファンドの特色

1 主として世界各国の農業関連企業の株式に実質的に投資を行い、投資信託財産の成長を目指します。

農業関連企業とは、主に肥料、農機具、農業科学、アグリビジネス、食用油、食品加工、農業・土地、砂糖、林業などに関連する企業を指します。

2 ファンド・オブ・ファンズ形式で運用を行います。

ルクセンブルグ籍外国投資法人の「ブラックロック・グローバル・ファンズーワールド・アグリカルチャー・ファンドークラスX」(以下「アグリ・ファンド」という場合があります。)と国内籍の「日本短期公社債マザーファンド」に投資を行います。

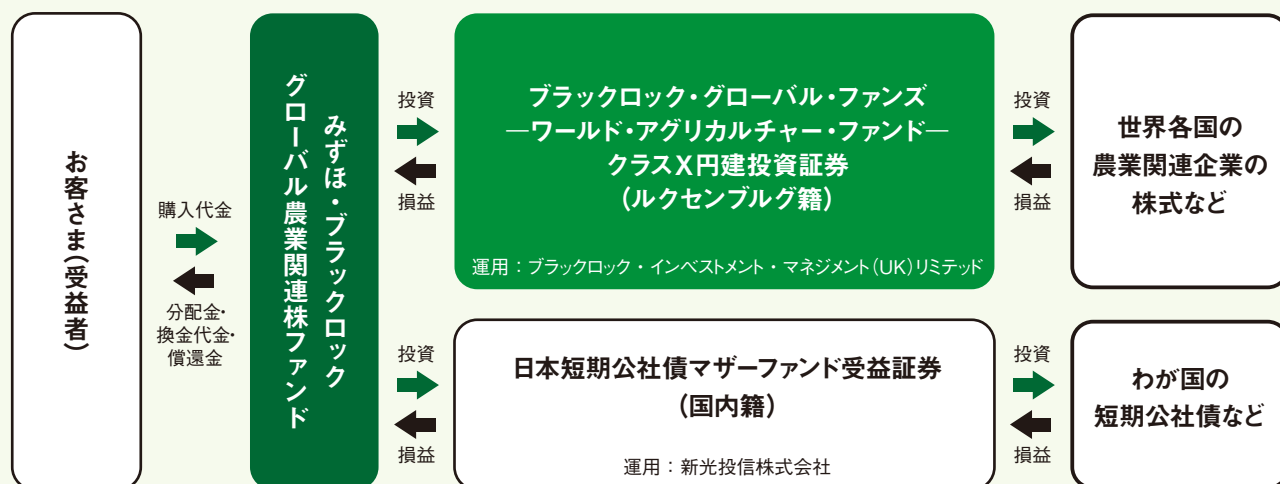
各投資信託証券への投資割合は、資金動向や市況動向などを勘案して決定するものとし、アグリ・ファンドの組入比率は、原則として高位とすることを基本とします。

外貨建資産(投資信託証券への投資を通じて間接的に保有するものを含みます。)については、原則として当ファンドにおいて為替ヘッジを行いません。

3 原則として、年1回(毎年6月8日。休業日の場合は翌営業日。)の決算時に、収益の分配を行います。

分配金額は、委託会社が基準価額水準や市況動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

ファンドの仕組み



アグリ・ファンドへの投資に係る指図権限を、ブラックロック・ジャパン株式会社に委託します。

当ファンドの資金動向、市況動向などによっては、また、やむを得ない事情が発生した場合には、前述のような運用ができない場合があります。

ブラックロック

BLACKROCK

- 「ブラックロック」は、運用資産総額で世界最大級の独立系運用会社であるブラックロック・インクおよびグループ会社の総称です。
- 「ブラックロック」の運用資産総額は 3.56 兆米ドル(約 289 兆円*)にのぼり、世界 24 カ国に約 8,500 人の従業員を擁しております。
- 「ブラックロック」は世界各国の個人投資家および機関投資家のため、株式、債券、キャッシュ・マネジメントおよびオルタナティブ商品といった様々な資産クラスの運用を行っています。
- ブラックロック・インベストメント・マネジメント(UK)リミテッドは、「ブラックロック」の英国拠点です。ブラックロック・ジャパン株式会社は「ブラックロック」の日本拠点です。

上記は2010年12月末時点です。※1米ドル=81.11円で換算

ワールド・アグリカルチャー・ファンドの運用について

運用方針

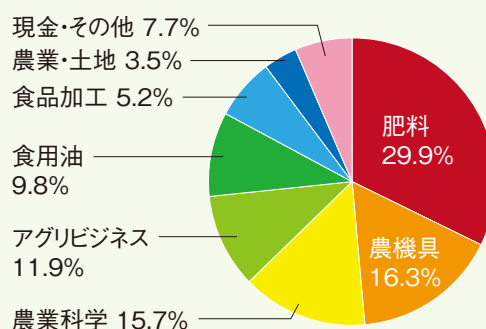
ボトムアップ・アプローチを中心に、主として世界各国の農業関連企業の株式に投資を行います。農業関連企業の株式への投資比率を純資産総額の70%以上とし、トータル・リターンの最大化を目指します。

当ページでは、当ファンドが投資する「ブラックロック・グローバル・ファンズ・ワールド・アグリカルチャー・ファンド」の2011年3月31日現在の状況を表示しています。通貨やセクター別の投資比率、組入上位銘柄などは、運用担当者の判断や市況動向などにより変化します。当ページのデータは、当ファンドの運用実績を示すものではなく、また、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

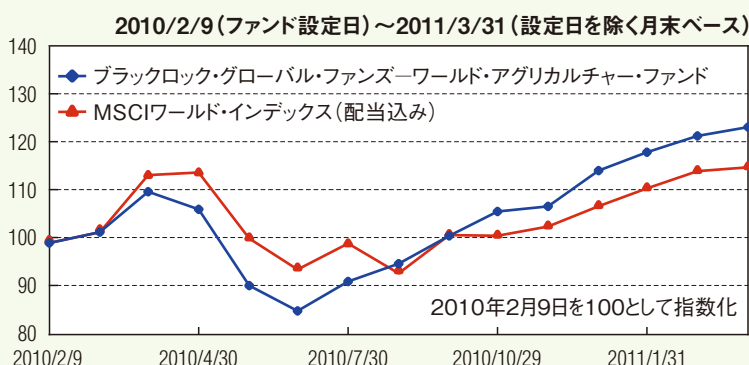
組入上位10銘柄

銘柄	セクター	国	組入比率
1 モンサント	農業科学	米国	9.2%
2 ディー・ア・アンド・カンパニー	農機具	米国	8.7%
3 ポタシュ・コープ	肥料	カナダ	8.1%
4 モザイク	肥料	米国	7.3%
5 シンジェンタ	農業科学	スイス	5.2%
6 アグリウム	肥料	カナダ	4.9%
7 アーチャー・ダニエルズ・ミッドランド	アグリビジネス	米国	4.5%
8 CNHグローバル	農機具	オランダ	3.3%
9 コーン・プロダクツ	食品加工	米国	3.3%
10 バンジ・リミテッド	アグリビジネス	米国	3.2%
合計			57.7%

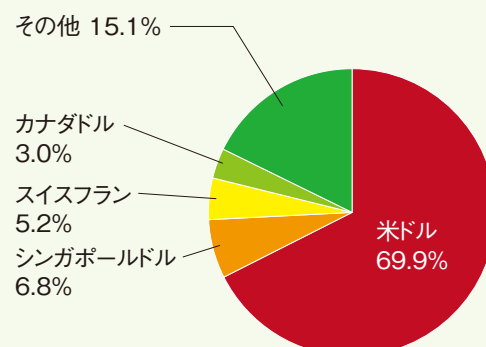
セクター別比率



ブラックロック・グローバル・ファンズ・ワールド・アグリカルチャー・ファンドのパフォーマンス(円ベース)



通貨別比率



上記グラフで表示されているパフォーマンスは、米ドルベースのデータを新光投信にて円換算したものです。当該換算レートは、ブルームバーグのドル/円レートを使用しており、実際に使用される換算レートとは異なります。また、ブラックロック・グローバル・ファンズ・ワールド・アグリカルチャー・ファンドのデータは、信託報酬や管理費用等のコスト控除前のものですが、実際の投資においては、信託報酬や管理費用等が差し引かれます。MSCIワールド・インデックスは、ブラックロック・グローバル・ファンズ・ワールド・アグリカルチャー・ファンドおよびみずほ・ブラックロック グローバル農業関連株ファンドのベンチマークではありません。

上記の各比率は純資産総額に対する比率です。上記セクターは、ブラックロック独自の分類によるものであり、今後変更となる場合があります。

出所：ブラックロック・ジャパン、ブルームバーグのデータを基に新光投信作成

MSCIワールド・インデックスとは代表的な世界株式指数であり、その著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

ファンドの主な投資リスク

当ファンドは、主として外国籍の投資信託証券を通じて、世界各国の株式に投資します。実質的に組み入れた株式の値動き、為替相場の変動などの影響により基準価額が変動しますので、これにより投資元本を割り込み、損失を被ることがあります。したがって、当ファンドは元本が保証されているものではありません。

カントリーリスク	投資対象国・地域の政治経済情勢、通貨規制、資本規制、税制などの要因によって資産価格や通貨価値が大きく変動する場合があります。これらの影響を受け、当ファンドの基準価額が下落する可能性があります。 特に新興国市場は、先進国市場に比べて規模が小さく、流動性も低く、金融インフラが未発達であり、様々な地政学的問題を抱えていることから、カントリーリスクはより高くなる可能性があります。
株価変動リスク	株式の価格は、国内外の政治・経済・社会情勢の変化、金利動向、発行企業の業績・経営状況の変化、市場の需給関係などの影響を受け変動します。一般に、株価が下落した場合にはその影響を受け、当ファンドの基準価額が下落する可能性があります。
特定の業種への投資リスク	当ファンドは、実質的に特定の産業(テーマ)に属する企業へ重点的に投資するため、幅広い業種や銘柄に分散投資を行うファンドと比較して、基準価額の変動が大きくなる可能性があります。
為替変動リスク	外貨建資産は、為替相場の変動により円換算価格が変動します。一般に、保有外貨建資産が現地通貨ベースで値上がりした場合でも、投資先の通貨に対して円高となった場合には、当該外貨建資産の円換算価格が下落し、当ファンドの基準価額が下落する可能性があります。
流動性リスク	有価証券などを売買する際、当該有価証券などの市場規模が小さい場合や取引量が少ない場合には、希望する時期に、希望する価格で、希望する数量を売買することができない可能性があります。特に流動性の低い有価証券などを売却する場合にはその影響を受け、当ファンドの基準価額が下落する可能性があります。
特定の投資信託証券に投資するリスク	当ファンドが組み入れる投資信託証券における運用会社の運用の巧拙が、当ファンドの運用成果に大きな影響を及ぼします。
信用リスク	有価証券などの発行体が業績悪化・経営不振あるいは倒産に陥った場合、当該有価証券の価値が大きく減少すること、もしくは無くなる場合があります。また、有価証券の信用力の低下や格付けの引き下げ、債務不履行が生じた場合には、当該有価証券の価格は下落します。これらの影響を受け、当ファンドの基準価額が下落する可能性があります。
金利変動リスク	公社債の価格は、金利水準の変化にともない変動します。一般に、金利が上昇した場合には公社債の価格は下落し、当ファンドの基準価額が下落する可能性があります。

※基準価額の変動要因(投資リスク)は、以上に限定されるものではありません。詳細は、投資信託説明書(交付目論見書)にてご確認ください。

お申込みメモ

購入単位	(当初元本 1口=1円) 購入単位は販売会社またはお申込コースにより異なります。 お申込コースには、「分配金受取コース」と「分配金再投資コース」の2コースがあります。ただし、販売会社によってはどちらか一方のみの取り扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社または新光投信にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して 7 営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として営業日の午後 3 時までとし、当該締切時間を過ぎた場合の申込受付日は翌営業日となります。 ※申込締切時間は販売会社によって異なる場合があります。
換金制限	投資信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求に制限を設ける場合があります。
購入・換金の非受付日	以下に定める日には、購入・換金のお申し込みの受付を行いません。 ・ルクセンブルグ証券取引所の休業日 ・ルクセンブルグの銀行の休業日 ・ニューヨーク証券取引所の休業日 ・12月24日
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申し込みの受付を中止することおよびすでに受け付けた購入・換金のお申し込みを取り消す場合があります。
信託期間	2021年6月8日まで(2011年6月9日設定)
繰上償還	受益権の総口数が30億口を下回ることとなった場合などには、繰上償還することがあります。
決算日	毎年6月8日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年1回の決算時に、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。 ※「分配金再投資コース」を選択された場合の分配金(税引後)は自動的に無手数料で全額再投資されます。
課税関係	収益分配時の普通分配金ならびに換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して所定の税率により課税されます。詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。 ※税法が改正された場合などには、課税上の取り扱いが変更になる場合があります。

ファンドの費用

お客さまが直接的に負担する費用		
購入時	購入時手数料	3.15%(税込)を上限として、販売会社がそれぞれ独自に定める手数料率を購入申込受付日の翌営業日の基準価額に乘じて得た額となります。詳しくは販売会社または新光投信にお問い合わせください。
換金時	信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に対し 0.3%を乗じて得た額を換金時にご負担いただきます。
お客さまが信託財産で間接的に負担する費用		
保有期間中	運用管理費用(信託報酬)	当ファンドで直接的または間接的に支払う実質的な信託報酬の総額は、投資信託財産の純資産総額に対して最大で年率 1.88275%(税込)程度となります。 (上記は、アグリ・ファンドを100%組み入れた場合の信託報酬の総額を示しています) ※当ファンド：年率 1.84275%(税込) ※アグリ・ファンド(ルクセンブルグ籍)：年率 0.04%(上限) ※日本短期公社債マザーファンド(国内籍)：ありません。 アグリ・ファンドの上記報酬率は変更される場合があります。
	その他の費用・手数料	上記以外にファンドの監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、資産の保管などに要する費用を、その都度、投資信託財産が負担します。 また、当ファンドが投資対象とする投資信託証券においても、有価証券などの売買手数料、保管受託銀行への報酬などがかかります。 「その他の費用・手数料」については、定率でないもの、定時に見直されるもの、売買条件などに応じて異なるものがあるため、当該費用および合計額などを表示することができません。

◎手数料などの合計額については、購入金額や保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

◎詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)、運用報告書などでご確認いただけます。

委託会社、その他の関係法人

委託会社	新光投信株式会社 ファンドの運用の指図などを行います。
受託会社	みずほ信託銀行株式会社 ファンドの財産の保管および管理などを行います。
販売会社	募集・販売の取り扱い、投資信託説明書(目論見書)などの書面の交付、換金申込の受付、収益分配金の再投資ならびに収益分配金・換金代金・償還金の支払いなどを行います。
投資顧問会社	ブラックロック・ジャパン株式会社 運用の指図に関する権限の委託を受け、アグリ・ファンドへの投資の指図を行います。

新光投信株式会社 ヘルプデスク フリーダイヤル
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)
インターネット ホームページ <http://www.shinkotoushin.co.jp/>